令和７年度第９回山元町教育委員会定例会会議録

１　招集日時　令和７年１２月２５日（金）　午後３時００分

２　招集場所　山元町役場　第２会議室

３　出席委員　教育長　菊　池　卓　郎
委　員　大　内　悦夫　委　員　菅　野　正　彦
委　員　横　山　真理子　委　員　門　間　浩　泰

４　説明のため出席したもの
教育総務課長　伊　藤　和　重　生涯学習課長　伊　藤　孝　浩
中央公民館長　今　野　純　子

５　本委員会の書記
教育総務課総務班　班長　泉　田　智　久

６　開　会　午後３時００分

教 育 長　令和７年度第９回山元町教育委員会定例会を開会する。

....

日程第	1		前回の会議録の承認
日程第	2		会議録署名委員の指名
日程第	3		教育長の報告 教育総務課長・生涯学習課長・中央公民館長
日程第	4	報告第３１号	山元町立学校給食運営審議会委員の委嘱及び任命（補充）について
日程第	5	報告第３２号	令和７年度第４回議会定例会について
日程第	6	議案第１３号	山元町立中学校部活動外部指導者設置要綱（新規）について
日程第	7	議案第１４号	山元町教育委員会に関する点検評価報告書について
日程第	8	その他	

………………………………………………………………………………………………

教 育 長　　日程第１　前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

菅野委員　　前回開催の令和７年度第８回定例会について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

………………………………………………………………………………………………

教 育 長　　日程第２　会議録署名委員の指名を行います。
今回の会議録署名委員は、門間委員と横山委員お願いします。

………………………………………………………………………………………………

教 育 長　　日程第３　教育長の報告です。
お配りした教育長報告の資料に沿って、説明いたします。
１点目です。１２月５日に、緊急の市町村教育委員会教育長・県立学校長会議がオンラインで開催されました。石巻市において小学校教員２名が不同意性交および盗撮で逮捕された事案を受けて、県からの緊急指導が行われたものです。
会議の主な内容としては、以下の３点が示されました。
１．コンプライアンスの徹底
２．予防および発生時の対応の確実な実施
３．場合によっては警察への協力依頼も検討すること
石巻の教員に関する懲戒処分の件については、本日の県内版でも記事が掲載されており、石巻市教育委員会で検証を行ったことが報じられています（別紙参照）。
オンライン会議で提示された資料は「施設管理者向け資料」と題されたもので、添付した「盗撮事犯に係る防犯対策」（４ページ）が中心でした。このほかにも資料はありましたが、主な内容は警察が盗撮事案に対してどのような防犯対策を行っているかという説明にとどまっていました。学校にも資料を共有し、今後の対応において活用できる部分は積極的に活かしていきたいと考えています。

２点目です。１２月１５日に亘理地区学校連絡協議会が亘理町で開催され、生徒指導担当校長、教育長、亘理警察署が参加しました。今回は研修として、少年鑑別所に併設されている法務支援センター仙台の心理士の方から、センターの役割や機能について説明がありました。
講師からはまず、家庭裁判所は「非行に至った背景を調べる唯一の裁判所」であること、地方裁判所や高等裁判所と異なり、行為に至った理

由を調査する役割があることが示されました。また、少年鑑別所については、家庭裁判所でさらに調査が必要と判断された上位３％程度のケースを対象としており、２４時間から最長４週間の間、調査を行う施設であること、調査は行うが指導までは行わないという特徴が説明されました。

今回紹介された法務支援センターは、少年鑑別所内にある支援機関で、非行臨床の知見を活かして地域の非行防止や健全育成に取り組んでいます。対象年齢は問わず、相談は無料です。業務内容として、調査・分析、心理相談、学校の事例検討会やケース会議への参加、指導助言、研修会への講師派遣、出前授業の実施などが挙げられました。

私は、法務支援センターが鑑別所内に設置されていることを今回初めて知りましたが、この取り組み自体は比較的新しいものだそうです。こうした機関が地域支援に活用できるとの紹介がありましたので、報告いたします。

１枚目に戻っていただいて、その他として、１２月１２日に山元中学校で毎年実施している「夢志の教室」を開催しました。今回は、震災後に『ナガサレール・イエタテール』という漫画で知られるニコ・ニコルソンさんを講師にお招きしました。山下中学校の卒業生ですが、本名や顔は公表しておらず、インターネット検索でも情報は出てきません。学校でも学校だよりに掲載する際は、顔を隠した形で紹介しました。

ニコルソンさんは高校卒業後に東京へ出て、出版社でアルバイトをしながら漫画を描き続け、認められるようになったとのことです。中学校時代から漫画を描き、演劇部にも所属していたという当時の話もありました。

講演内容は、代表作にも関連して震災当時を振り返るようなもので、津波注意報が出ていたこともあって、生徒たちは非常に真剣に耳を傾けていたとのことです。私は当日話を直接聞くことはできませんでしたが、学校内でも印象的な講演だったと聞いています。

それから、１６日（火）には七ヶ浜町教育委員会から教育長ほか３名の方が来庁されました。七ヶ浜町では学校の統廃合を検討しており、山元町のこれまでの進め方について教えてほしいということで来訪されたものです。

七ヶ浜町で統廃合を検討している背景としては、学校施設の老朽化が進んでおり、改修か建て替えかを判断するにあたって、統廃合も併せて検討する必要があるという課題が挙がっているとのことでした。「老朽化した校舎をこのままでよいのか」「今後どのように整備していくのか」という課題が出ており、町として明確な方針が定められない状況にあるそうです。

そのため、他市町の事例を参考にするべく、各地を訪問して話を聞いているとのことで、今回山元町へもお越しになったという説明がありました。

それから、１９日（金）に、能登の珠洲市立宝立小中学校への募金活動に関する報告会を行いました。この募金活動は今回で３回目となります。特に山下第二小学校では、昨年に続きフレスコキクチ前で３日間の街頭募金を行い、地域の高齢者の方々をはじめ、多くの住民の皆さんから支援をいただき、１７～１８万円ほどの募金が集まりました。こうした取り組みが大きく寄与しています。

募金は珠洲市教育委員会を通じて宝立小中学校に届ける手配をしています。このほか、各学校の代表児童・生徒が付箋にメッセージを書き、色紙に貼った寄せ書きも作成しました。また、山下第二小ではビデオメッセージも作成し、学校へ送付する予定です。

次に、各種受賞についての良いお知らせです。

まず、「３Ｒ促進ポスターコンクール」（全国規模）において、山下小学校５年生の 遠藤倖生さん が高学年の部で 優秀賞 を受賞しました。

また、「社会を明るくする運動作文コンテスト」では、宮城県推進委員会委員長賞に、山下第二小学校１年生の 渡辺葵郁さん が選ばれました。

中学校関係では、県新人大会で 山元中学校男子柔道団体が準優勝 し、３月の東北大会に出場することが決定しています。

さらに、阪神・淡路大震災を契機に始まった全国規模の防災教育コンクール「防災甲子園」において、山元中学校が応募した結果、中学生の部で 奨励賞（部門内で上から三番目）を受賞しました。グランプリを含めた全体の順位では上から四番目にあたります。なお、宮城県からは女川高等学園や玉浦小学校も応募しており、玉浦小学校は昨年グランプリを受賞、今年も小学生の部で大賞を受賞しています。山元中学校も、来年度も引き続き応募して良いと考えています。なお、表彰式には山元中学校の主幹教諭が代表として神戸に向かう予定です。

最後に、文部科学大臣表彰についてです。家庭教育支援の分野で、横山さんが代表を務める「つばめ」が 文部科学大臣表彰 を受けることになりました。誠におめでとうございます。

私の方から、あと事故報告になります。

（詳細について、資料により説明）

以上、私からの報告について何かあればお願いします。

菅野委員　　中学校の方では、スマホの取り扱いについてはどうなっていますか。

教育総務課長　　中学校のスマホの取り扱いは、学校にまず申請をする。職員室に預けるということにはなっていますが、申請に基づいて預けるという行為をしなければ、手元に持っている子もいるということが、今回の事件につながっています。このことを徹底していくということで、中学校とも話しております。

教育長　　基本は持ってこない。ただし、家と連絡を取らなければいけない等、そういった場合は家庭からの申請を受け、認められたら持ち込みは可。

大内委員　　スマホを使っている姿を見たことない。職員室に預けているのはよく見かける。

教育長　　他にありますか。

横山委員　　今回の受賞について少しお話しします。担当の武内先生が県への推薦手続きを進めてくださり、丁寧な資料も作成していただいたおかげで、宮城県からは「つばめ」だけが家庭教育支援の分野で表彰されることになりました。改めて感謝申し上げます。少し以前のことになりますが、私自身は約 30 年前、若いころから研修に誘っていただき、県の場でさまざまな子育てに関する学びを得てきました。震災後、仮設住宅では子どもや親子の居場所が失われてしまったため、仮設のプレハブを使って居場所づくりを始め、サポーターの方々とともに支援に取り組みました。当時、町には子どもセンターや家庭教育支援員などの体制がなく、必要性を町と相談し続けた結果、子どもセンターが整備され、その中に子育て支援センターも設置され、現在の体制につながっています。長年の活動を多くの方に支えていただき、今回このように活動が認められたことは、大きな励みになります。私たち上の世代は徐々に引退していきますが、今は若い方々が子育て支援のメンバーとして活動を引き継いでおり、その継続のためにも今回の受賞は良い後押しになると思っています。また、町でも「子育てするなら山元町」という方針を掲げていますので、今回の受賞を契機に発信を広げ、さらに多くの方に活動へ加わっていただければと願っています。以上です。ありがとうございました。

教育長　　おめでとうございます。

横山委員　　ありがとうございます。表彰式の方に行かせていただけるということ

でしたので、行かせていただきます。ありがとうございます。若い方たち、なかよし会（未就学児のサークル）を卒業し、時間があるお母様方がやりたいということで、色々な研修を受けてくれています。２４人ということでしたが、メンバーもどんどん定着しつつあるみたいです。いろんな活動をしていますので、よろしくお願いします。ありがとうございます。

教 育 長　　次に進めたいと思います。教育総務課長お願いします。

教育総務課長　　はい。教育委員会の行事として、主な行事を報告します。

（１）教育委員会（教育長出席）の主な行事

１２月	１日（月）	民生委員児童委員委嘱状交付式	ひだまり
	２日（火）	授業研究会	山一小
	５日（金） ～１２日（金）	令和７年第４回議会定例会	役場
	５日（金）	七十七ふれあいコンサート（仙台フィル）	山元中
		緊急市町村教育長・県立学校長会議	オンライン
	１２日（金）	夢志の教室	山元中
	１４日（日）	坂元公民館祭り	坂元公民館
	１５日（月）	第２回学校警察連絡協議会	亘理町
		第２回社会教育委員の会議	役場
	１６日（火）	七ヶ浜教育委員会来訪（学校再編関係）	役場
	１８日（木）	復帰プログラム授業参観	山元中
	１９日（金）	能登に対する山元町小・中学校による募金報告会	中公
	２２日（月）	第３回幼稚園・保育所・学校防災担当者会議	中公
	２３日（火）	県副教育長来訪「第４期県立高校将来構想に関する町長への説明」	役場
	２４日（水）	山元町小中一貫教育推進委員会	役場
	２５日（木）	第９回教育委員会定例会	役場
１月	８日（木）	新春賀詞交歓会	ひだまり
	１１日（日）	消防出初め式	役場
		交通指導隊出初め式	役場
		二十歳を祝う会	ひだまり
	１５日（木）	第５回仙台管内教育委員会教育長会議	仙台合庁
	１６日（金）	第８回小中学校長会	役場
	２０日（火）	第２回人事ブロック会議	仙台合庁
	２２日（木）	あぶくま消防本部職員研修（講話）	亘理消防署

	２５日（日）	仙台管内青年文化祭	ひだまり
	２６日（月）	教育委員学校訪問	山小・山一小
		第１０回教育委員会定例会	役場

以上が教育委員会としての主な行事となります。

次に教育総務課の主な行事について報告します。

（２）教育総務課

１２月	１日（月）	山元町コミュニティスクール連絡会議	ひだまり
	２日（火）	授業研究会	山一小
	４日（木）	体験入学	山元中
	５日（金） ～１２日（金）	令和７年第４回議会定例会	役場
	５日（金）	七十七ふれあいコンサート（仙台フィル）	山元中
	１６日（火）	七ヶ浜教育委員会来訪（学校再編関係）	役場
	１８日（木）	授業参観（復帰プログラム）	山元中
	２０日（土）	マイナビ仙台レディースサッカーボール寄贈式	ﾕｱﾃｯｸｽﾀｼﾞｱﾑ仙台
	２２日（月）	第３回幼稚園・保育所・学校防災担当者会	中公
	２４日（水）	山元町小中一貫教育推進委員会	役場
	２５日（木）	第９回教育委員会定例会	役場
１月	８日（木）	新春賀詞交歓会	ひだまり
	１１日（日）	消防出初め式	役場
		二十歳を祝う会	ひだまり
	１６日（金）	第８回小中学校長会	役場
	２６日（月）	教育委員学校訪問	山小・山一小
		第１０回教育委員会定例会	役場
	３０日（金）	教務主任者会	山元中

続きまして、不登校・いじめ等の状況についての報告です。

まず、不登校（年間欠席累計 30 日以上）は 31 人で前月より 1 人増、山元中学校が No.63 番となります。病気欠席、海外長期滞在による欠席については変更はありません。別室登校は 15 人 で、坂元小と山下第二小がそれぞれ 1 人増、山元中学校は 2 人減となっています。

いじめの認知件数は累計 11 件 と変わりませんが、当月新たに 山元中学校で 1 件 認知しました。いじめを受けた児童生徒は 17 人（坂元小 3 人、山下小 2 人、山元中 12 人）です。いじめの解消状況は、当月解消 9 件、累計 13 件、解消率は 53% でした。

暴力行為については変更はなく、生徒間暴力の加害児童生徒数は累計1人です。その他、SNSトラブルが山元中で1件、虐待及び虐待疑いは山下第二小で2件ありました。

続いて、ケアハウス（11月分）の状況です。支援児童生徒は 9人 で、不登校児は9人。保護者支援は23件、開所日数は18日でした。来所支援では6人を対象に、心のサポート41回、学びのサポート30回、自立サポート41回、保護者支援20回を実施しました。

学校支援では3人を対象に、学校訪問27回、心のサポート22回、学びのサポート18回、自立サポート22回、保護者支援3回を行いました。特記事項については4月からの継続分があり、11月分も資料にまとめていますのでご覧ください。

以上です。

（詳細について、資料により説明）

教育長　　教育総務課長より報告でしたが、何かご質問等あればお願いします。

菅野委員　　報告は件数だけの報告書なのですか。件数だけでは内容がわからないので、内容がかかるように詳細があれば見落とすことがないと思う。

教育総務課長　　確認し次回に報告します。

教育長　　他にありませんか。なければ次へ進みたいと思います。生涯学習課長、報告お願いします。

生涯学習課長　　はい。それでは、生涯学習課の主な行事を報告します。

１２月	１日（月）	みやまっこクラブ（震災遺構見学会）	震災遺構
	３日（水）	二十歳を祝う会実行委員会④	ひだまりホール
	４日（木）	子育てサポーターリーダー養成講座	県庁
		山元中のこぎりボランティア	山中
	５日（金）	はまっこキッズ	坂小
		防災キャンプ打ち合わせ	オンライン
		管内社会教育担当者研究協議会	仙台合庁
	６日（土）	山元ボランティアサークル虹定例会⑥	ひだまりホール
		年末お笑いライブ	ひだまりホール
	７日（日）	震災遺構防災講演会③	震災遺構
	８日（月）	みやまっこクラブ	山一小

	山元中のこぎりボランティア	山中
	第４５回宮城県老人クラブ大会	大和町
９日（火）	山元中のこぎりボランティア	山中
１０日（水）	県共生社会コンファレンス	松島町
	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
	宮城県文化協会連絡協議会運営研修会	涌谷町
１１日（木）	育児サークル「なかよし会」	こどもセンター
	地域学校協働本部定例会	山小
	山元中ミシンボランティア	山元中
１２日（金）	はまっこキッズ	坂小
１３日（土）	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
	坂元公民館まつり	おもだか館
１４日（日）	震災遺構語り部養成講座①	震災遺構
	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
	坂元公民館まつり	おもだか館
１５日（月）	みやまっこクラブ	山一小
	山元中ミシンボランティア	山元中
	個人貸出上限数変更対応（～２６日）	中公図書室
１６日（火）	山元中ミシンボランティア	山元中
	県老連市町村老連会長・事務局合同会議	松島町
１７日（水）	二十歳を祝う会実行委員会⑤	ひだまりホール
	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
	仙台管内スポーツ協会連絡協議会第１回研修会	亘理町役場
１８日（木）	山元中いのちの教室	山元中
	トレーニング器具講習会	町民体育館
	おもだか館避難訓所運営訓練	おもだか館
１９日（金）	管内生涯学習担当者会	仙台合庁
	６～７ケ月健診時出張図書室	保健センター
２２日（月）	みやまっこクラブ	山一小
	二十歳を祝う会実行委員会⑥	ひだまりホール
２６日（金）	施設停電点検（東北電気保安協会）	中央公民館ほか
２８日（日）	生涯学習関係施設年末・年始休館日	ー
	～４日（日）中公・勤労 町民体育館 ひだまりホール おもだか館	
	～５日（月）資料館・伝承館 少年の森	

			震災遺構
１月　９日	（金）	二十歳を祝う会実行委員⑦	ひだまりホール
１０日	（土）	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
１１日	（日）	二十歳を祝う会	ひだまりホール
１４日	(水)	県部活動地域移行研修会	県庁・オンライン
１５日	（木）	管内社会教育担当者研究協議会	仙台合庁
		トレーニング器具講習会	町民体育館
１６日	（金）	防災キャンプ打合せ	ひだまりホール
１７日	（土）	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
１８日	（日）	亘理町・柴田町・山元町ジュニア・リーダー合同定例会	亘理町
１９日	（月）	みやまっこクラブ	山一小
		蔵書点検	中公図書室他
２１日	（水）	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
２３日	（金）	はまっこキッズ	坂元小
		消防訓練	資料館・伝承館
２５日	（日）	語り部養成講座②	震災遺構
		１万人寒げいこ	町民体育館
		町老連輪投げのつどい	町民体育館
		仙台管内青年文化祭	ひだまりホール
２６日	（月）	みやまっこクラブ	山一小
２８日	（水）	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
２９日	（水）	県家庭教育支援チーム連絡会議	県庁
３０日	（金）	はまっこキッズ（震災遺構見学）	震災遺構

（詳細を資料により説明）

教 育 長　　それでは、次に中央公民館長に報告お願いします。

中央公民館長　　ご説明させていただきます。１２月８日第４５回宮城県老人クラブ大会、大和町でありました。１６日県老連市町村老連会長・事務局合同会議、松島町。１９日６～７か月児健診時出張図書室、保健センターに出向いて公民館図書のＰＲをしております。２３日町内読書施設等図書担当者情報交換会、中公民館。町内の図書担当、中公・ひだまり・おもだかの担当職員と各小・中学校の司書の方との情報交換が行っております。２６日施設停電点検があります。３時から１時間ほど停電になる予定となっております。１月ですが、１９日蔵書点検。２５日１万人寒げいこ。終わりましたら町老連輪投げのつどいで、引き続き

レクリエーションを楽しんでいただく予定でおります。以上です。

教育長　　質疑等あれば、伺います。

（「無し」の声有り）

……………………………………………………………………………………………………

教育長　　日程第４　報告第３１号　山元町立学校給食運営審議会委員の委嘱及び任命（補充）について、事務局からお願いします。

教育総務課長　　報告第３１号「専決処分事項の報告について」です。山元町教育委員会に関する事務委任規則第４条に基づき、今回専決処分を行いました。

２枚目をご覧いただくと、「山元町立学校給食審議委員会の委嘱（補充）について」が記載されています。今回は、№１５番の齋委員の補充を行ったものです。１１月から山元中学校で栄養士として勤務されており、新たに委員として入っていただき、１２月に開催した会議から参加していただいています。以上でございます。

教育長　　山元中の栄養士職員ですが、今回、運営審議会へ入った方がいいのではないかということでの委嘱、補充ということです。

……………………………………………………………………………………………………

教育長　　日程第５　報告第３２号　令和７年度第４回議会定例会について、お願いします。

教育総務課長　　報告第３２号、令和７年度第４回議会定例会について報告します。

今回の議会では、一般質問から始まり、６名の議員より大綱１３項目、詳細３９件の質問がありました。このほか補正予算の議案も提出されています。

教育委員会関係の一般質問は２名からで、まず通告番号２番・大和晴海議員からは、都市計画マスタープランに関連した通学路点検の結果（主に建設水道課関連）と、クマ対策について学校におけるマニュアル整備状況について質問がありました。クマ対策については、１１月にマニュアルを作成し、各学校で共有済みです。

次に、通告番号４番・岩佐秀一議員から、子育て世帯への支援として、北海道で行われている高校生の通学費助成に関する質問が町長へ向けてありました。通告番号５番・伊藤貞悦議員からは、まず公共施設・学校の衛生管理について、インフルエンザ流行下での消毒液やトイレ環境、マスク配布に関する質問がありました。続いて、児童生徒

の学校生活に関し、いじめや不登校の現状と対策、町民バス利用による通学の現状把握、スクールバス未運行区域での無料化の可否などの質問がありました。これらの回答内容は、資料として添付しています。

議案第６１号は補正予算で、補正規模は 114,812,000 円の増額 です。教育委員会関係では、７ページに記載のとおり、ＩＣＴ支援員の契約（令和７年度から契約、令和８年度当初より運用開始）と、小中学校屋内運動場の空調設備設計業務（１月契約、５月までに調査完了予定）に係る債務負担行為を計上しています。予算書は１２ページからで、人件費増は人事院勧告に伴うものです。

また寄付金関係の補正として、生涯学習課に 150 万円、教育総務課に 9,000 円、合計 1,509,000 円 を計上しています。

教 育 長　　第４回の議会定例会の報告でした。何かありましたら、お願いします。

（「無し」の声有り）

……………………………………………………………………………………………

教 育 長　　日程第６　議案第１３号　山元町立中学校部活動外部指導者設置要綱（新規）について、事務局からお願いします。

生涯学習課長　　私から説明いたします。議案については、１ページをめくったところに概要を添付しており、続くページに要綱本文を掲載しています。ここでは概要書に沿って説明します。

今回の議案は、「山元町立中学校部活動外部指導者設置要綱（新規）」の制定 に関するものです。部活動の地域移行を段階的に進めるため、顧問とともに指導に関わる外部指導者を配置することとし、その要件等を定めるものです。要綱の主な内容は以下のとおりです。

第１条（設置）部活動の充実を図るため、外部指導者を設置することを定めています。

第２条（要件・委嘱）指導者の要件として、18 歳以上（高校生を除く）、必要な技能・知識を有する者としています。

第３条（任期）任期は毎年度更新とします。

第４条（職務）顧問とともに部活動の指導にあたることを規定しています。

第５条（遵守事項）校長の指示に従うなど、顧問と同様の遵守事項を定めています。

第６条（勤務日・勤務時間）校長が定めることとし、現段階では主に休日の部活動を担当してもらう予定です。

第７条～第８条(解職・退任)指導者の解職や退任に関する規定です。

第９条（謝礼）謝礼は予算の範囲内で教育委員会が別に定めます。
第１０条（補償）傷害等が発生した場合は、教育委員会加入の傷害保険の範囲内で補償します。
第１１条（その他）要綱に定めのない事項については別途定めます。
最後に、地域移行だより第３号 を掲載しています。これは冬休み前に小学校４～６年生、中学校１・２年生へ配布したもので、これまで説明してきた取組内容をまとめたものです。裏面には外部指導者に関する内容も記載されています。今後はこうした取組の中で外部指導者を活用しながら、地域移行を進めていきたいと考えています。

教 育 長　　ただいま部活動外部指導者設置要綱について説明がありました。こちらについてご質問があれば、お願いします。

菅野委員　　第９条ですが、具体的には決まっているのですか。

生涯学習課長　　国からガイドラインが示されており、謝礼については最低賃金を上回る額を支払うことが基本方針となっています。具体的な金額の決定は各市町村に委ねられている状況です。現在、山元町としては 1,100 円から 1,200 円程度 を想定しています。なお、宮城県の最低賃金は 1,038 円 となっており、これを上回る金額で調整しているところです。

菅野委員　　少し安価と感じますね。

教 育 長　　これが顧問無しの部活動指導員となると、また別の報酬で謝礼となります。最終的には、ある程度支払わないといけないと思っています。
他に何かありませんか。よろしいですか。
それでは、了承していただいたということで、ありがとうございます。

……………………………………………………………………………………

教 育 長　　日程第７号　議案第１４号　山元町教育委員会に関する点検評価報告書について、事務局からお願いします。

教育総務課長　　本報告書は、地方教育行政法に基づき、毎年度教育委員会の事務運営を点検し、議会への報告と公表を行うものです。令和６年度については、自己評価に加えて学識経験者の意見を踏まえ、PDCA サイクルによる改善につなげることとしています。

まず、学識経験者による評価ですが、職業博覧会学習では、町16業者が参加し、学校運営協議会を中心とした特色ある取り組みが高く評価されました。また、児童生徒の将来の夢や目標の有無について、小学校で85%、中学校で80%が「ある」と答えており、「人の役に立ちたい」という項目では小中ともに98%という高い割合となりました。これらから、子どもたちが豊かな将来像を描いていることがうかがえ、今後も夢や目標を持つ機会を設定していくよう求められています。

いじめ・不登校への対応では、認知された24件に対し、アンケートや面談、ケース会議などで対応を行い、ケアハウス通所者15名のうち7名が学校に復帰しました。スクールカウンセラーの年間相談件数は456件、スクールソーシャルワーカーの対応件数は579件で、特にSSWは前年度の1.3倍となっており、今後さらに学校との連携強化が必要と指摘されています。

次に学力面については、小学校6年生で家庭学習を1時間以上行っている割合が13%、中学校3年生が50%でした。授業の分かりやすさについては、小学校では国語・算数とも67%、中学校では国語44%、数学60%となっています。学識経験者からは、家庭と連携し、学習習慣の定着を図る取り組みを継続してほしいとの意見が寄せられています。また、県総合教育センターとの連携による学習支援も成果として評価されています。

身体の健康面では、宮城県全体が全国でも肥満率の高い地域であり、本町も例外ではありません。一方で、体力・運動能力調査では多くの種目で県平均を上回っています。「3つの約束」の定着や学校保健体制は評価されつつも、肥満対策については家庭との連携が重要であるとされています。

総合評価では、A・B評価が昨年度より増加し、C評価は1つ減少、D評価は同数でした。C評価では、小中学校における家庭学習の定着不足、授業改善の組織的な取組不足、特別支援学級における文書の作成不備、保護者への運動啓発不足、会議の長時間化、学校公開の参加者の少なさ、小中連携の課題などが挙げられています。D評価は中学校の体育的行事（運動会・持久走大会）の未実施および部活動の地域移行の遅れが対象となりました。

全体として、改善が進んでいる分野も多い一方で、学習習慣や体育行事、部活動地域移行、校種間連携など、引き続き取り組むべき課題も明らかになった形です。今後は、学識経験者の意見を踏まえながら、PDCAサイクルによるさらなる改善を図っていく必要があります。

教育長　教育委員会に関する令和6年度点検評価について、総務課長より説明ありました。ご質問等ありましたら、お願いします。

菅野委員　　令和6年度にC評価となった項目については、翌年度も同じくC評価になっていないか確認する必要があると考えています。C評価となった内容の多くは、年度当初から計画に反映していれば改善できた点も見受けられます。そのため、6年度の反省を踏まえ、7年度の計画に確実に盛り込むことが重要です。また、7年度の評価の際には、6年度の課題が改善されているかどうかを教育委員会としてしっかり確認する必要があります。6年度の反省でC評価となった項目については、各学校において適切な対応を取っていただくよう、ぜひお伝えいただきたいと思います。

大内委員　　私もそう感じていますが、この分厚い報告書は特にいらない。C評価、N評価、A、B評価を年度ごとにあげて、どうゆう流れになっているか、チェックしてもらいたいと思います。

教育総務課長　　私も様式を見て、何ページにC評価があるというのを確認しているのですが、やはり前年度の表があって、今年度、6年度の評価を比較しなければ分かりづらいなと思いました。

大内委員　　C評価だけでもいいです。年度ごとにまとめてだしてもらってもいいです。それだけでもわかりやすいかな。大きな項目をタイトルだけ入れておいて、各学校の評価については手持ち資料と思っていますが、問題となるC評価、N評価の推移を見られればと思います。

教育総務課長　　様式を変えて今年度から分かりやすいように作り直してみたいと思います。これはこれで資料集ということで。

大内委員　　逆に手持ち資料でよいです。

菅野委員　　これはこれで、作らなければならない所が当然あると思います。

教育長　　今のお話、結局これだけのことを各学校から出してもらうことの大事さというところがあって、自分たちでどう思っているのか、どう動かすのかというのはいいと思いますが、そのままの大きさで資料を動かすということが、ある意味無駄な点もあるかと思います。あとはやはりどうしても時期的に、もう7年の2／3が過ぎようとしている時に、6年度の評価が上がってきて、去年はこうでしたと。7年度が終わる頃に出てくるこのタイムラグをなんとかしたいなあと思います。

大内委員　これは学校で提出するのに、そんなにかからないのではないか。

教育長　項目が決まっているので、それを振り返るようになる。

教育総務課長　学校の方には８月末ぐらいまでに出していただくということになっていて、それはあまり時間がかからないです。それを今度学識経験者に送って、意見をいただくというところで、１０月、１１月までと時間をもらっています。最初にこの評価の項目だけでも報告できるようなやり方になればといいかと思います。

大内委員　C，D，N評価を先にもらっていれば、我々も議論できる。

教育長　昨日もお会いした時に、遅れてすいませんと言われました。こちら大変な作業になりますので。

大内委員　これを見て、コメントを書くということは大変なことだよ。

教育長　町の様子が分かるのは、広報なので１年間分の広報に目を通して、その中で教育関係の動きも分かった上で、評価をしていただいているということです。

菅野委員　学校の方は、当然、年度末には全て終わっているのですか。

教育総務課長　例えば６年度であれば６年度の末にということですけども、これについてはで、反省は終わっているかと言われると、ちょっと曖昧な形になっています。実際出した時に記載してC評価とかとかいうところを、８月末ぐらいで大体反省できる感じになるかと思います。

菅野委員　いやいや、基本的なとこね。普通のサイクルでいけば、年度末には必ず１２月ぐらいから１月までに反省が終わって、１月から３月までかからないところで次年度計画を作ります。反省を生かして、そこで全て完結し、４月からスタートします。だから、ここの反省の部分というのは６年度の部分に関しては６年度のところで反省は終わり、次の７年度がスタートしています。ということは、この反省に関しても、ある程度のところまでは出せるというように思います。だから８月までかからなくても、内容にもよりますが、もう終わっていることですので、もう少し早い時期に学校から提出していただければと思います。学校は全て終わっていますから、全て書くことができます。

教 育 長　　今、菅野委員がおっしゃった通りで、４月から今年度の分が始まって、そのための反省を今の時期に始めて３月までには終わって計画化してということは、ここに出ている反省も、４月から問題化されているということ。ただ学校にしてみれば、ここでの項目が学校で評価する項目とは違う。

菅野委員　　私も、教頭、校長もやりましたが、大体、教頭の時に教育委員会等に出す書類や反省評価等を、やるわけですけども。それは３月時点で終わらせる。４月になってしまうと人事異動で変わってしまいます。例えば教頭が変わってしまうと余計に難しくなるので、３月時点で出せるようなシステムを作っていければいいのではないかと思います。年度が変わると人も変わります。反省とか全て終わっていますから出せないことはない。私もそのようにやってきたような気がします。年度変わってから新しい教頭へ書けと言われてもわからないと思います。

大内委員　　高校あたりは遅いけど、３月上旬には反省はできて、並行して４月新年度の予定も反省に基づいて作成する。３月中には出来上がってないと。

教 育 長　　場合によってＡ、Ｂの記述はいらない。特に悪いＣ、Ｄに関しては記述してもらう。Ａ、Ｂはそのまま、Ｃ，Ｄに関して記述したものを一緒に出してもらう。学校の方に管理変更に対応してもらえるようにする。

菅野委員　　そうですね。あまり負担にならないように、でもさっき言ったように、ＰＤＡＣのサイクルでまわさなくてはならないので、年度変わる時にスタートします。スタートしているということは反省を生かして、次のアクションプランができて、それで動くということになる。やはり３月末に出してもらう。あまり負担などがないような形を考えてやっていただいた方が、次の年のためになるのではないかと思います。

教育総務課長　　はい。検討します。

教 育 長　　点検評価報告書の方ですが、学識経験者より助言をいただいたということで、よろしいでしょうか。

……………………………………………………………………………………………

教 育 長　　日程第８　その他になります。事務局からお願いします。

教育総務課長　　点検評価報告書の下に、教育要覧の方をつけてございます。こちら例

年通りになります。若干簡素化した部分もございます。こちらご覧いただければと思います。あの年度を中盤過ぎてからの提出で大変申し訳ございません。あと、先ほど報告させていただいた、いじめの件数の関係でしたが、山元中学校新規１件と入っていたところですが、記載ミスで０件でございます。訂正致します。

大内委員　　良い訂正で、安心しました。

教育総務課長　　次回の教育委員会定例会。まず学校訪問でございます。これはその他の方の欄に記載ございませんでした。日付も間違っていたということです。２６日、月曜日の１１時から山下小と山一小、１月２６日、月曜日の時間１５時としておりますが、時間早められるのであれば、１５分ほど早くして第１０回教育委員会定例会を開催できればと考えております。よろしくお願いいたします。

教育総務課長　　もう１点、熊の関係になります。学校の方は冬休みに入りましたが、休み前までは山沿いの子供達を引き渡しという形で行ってきました。今後年明けですが、状況に応じて変わってきますが、東街道周辺については保護者への送迎の協力をお願いするものの、集団で登下校するような形でお願いしております。引き渡しは行わないような状況になります。町の方で小中学生に対して熊すずの購入をしてお渡しするようなことで、今、教育委員会の方で予防策ということで対応しております。以上でございます

教育長　　次回は１月２６日の月曜日、１１時に山下小スタートアップして、定例会を３時からです。委員の皆さんから何かありますか。

大内委員　　２つほどあります。体力測定テストで全国との比較がでたという、報道がありました。５年度、６年度の評価の説明があったが、今年度分は出てないのですか。

教育総務課長　　まだ表は見ていないです。確認したいとは思います。全国と県と町とに分類されています。

教育長　　まだきていないのでは、ないかな。

大内委員　　もう１つ、昨日のニュースでセクハラ教師のチェックというか、データベースがあるということですが、利用していますか。

教 育 長　　教育委員会では利用していない。

大内委員　　市町村教育委員会では利用していないの。データベースを利用していない方が、全国的に多い。

教 育 長　　都道府県レベルでないのですかね。

大内委員　　職員採用も関係するところだからどうなの。

教 育 長　　町レベルで教職員の採用はほとんどないので、全部、県を通します。採用試験から講師も、全部、事務所・県を通して行います。

大内委員　　県レベルはわかりますが、市町村レベルまで使えるわけではないのですか。

教 育 長　　いや、そこはちょっとわからないです。使ったことはないですね。

大内委員　　使ったことがないというパーセンテージが多い。使えるのかどうか。市町村レベルでね。それはわからないということですね。

教 育 長　　はい。教育委員会とういうのであれば県での取り扱いが成立するかなと思っておりますが。市町村でやるとなると、よっぽどのことだと思います。

泉田班長　　体力測定調査結果は来ておりますが、１月８日から詳細が見られるようということで、案内だけは来ています。

教 育 長　　他にありませんか。無ければ以上で、第９回山元町教育委員会定例会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

７　閉　　会　午後４時００分

教育総務課総務班長　泉田　智久

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和８年 1 月 26 日

会議録署名委員 横山 真理子

令和８年 1 月 26 日

会議録署名委員 阿間 浩泰